

再資源化施設情報入力票の記入方法について

1 再資源化施設情報入力票について

- 1) 再資源化施設情報入力票Aは、施設の所在地及び規模機能等について調査を行うもので、年度当初に提出願います。
- 2) 再資源化施設情報入力票Bは、施設の現在の状況(ストック量等)を定期的に調査するもので、月2回(毎月1日と15日、当日が休日の場合はその前日)提出願います。なお、ストック量に急激な増減が生じた場合も提出願います。

2 再資源化施設情報入力票Aについて

① 入力区分

- ・入力区分を指定します。該当する項目を残し、その他の項目を削除してください。
「新規」 年度当初や新規の施設で営業を開始する場合に選択します。
「更新」 定期的(毎月2回)に提出するときに選択します。
「削除」 施設の営業を停止する場合等、データの削除を行う場合に選択します。

② 再資源化施設名(20文字)

- ・会社名及び処理場名を記入します。

③ 所在地

- ・再資源化施設の所在地を記入します。(大字名まで記入し、地番は不要)

④ 担当者名

- ・再資源化施設の問い合わせ等の担当者名を記入します。

⑤ 電話番号

- ・再資源化施設の問い合わせ等の電話番号を記入します。

⑥ メールアドレス

- ・再資源化施設の問い合わせ等のメールアドレスを記入します。

⑦ 処理可能品目

- ・貴施設において、処理可能(受入可能)な建設副産物について記入します。

⑧ 処分量名

建設副産物管理システムにおいて、取り扱う建設副産物について表示しています。
(以下の建設副産物について)

- ・コンクリート塊
- ・アスファルト・コンクリート塊
- ・建設汚泥
- ・建設発生木材
- ・混合廃棄物

⑨ 処理可能容量(m3)

- ・貴施設において、施設の規模として最大処理可能(建設副産物のストック可能な全容量)な建設副産物の最大処理量を建設副産物ごとに記入します。

⑩ 再生資材品目

- ・貴施設において、生産可能な再生資材について記入します。

⑪ 再生資材名

建設副産物管理システムにおいて、取り扱う再生品について表示しています。
(以下の再生品について)

- ・再生砕石(無規格 0~40)
- ・再生砕石(無規格 0~80)
- ・再生砕石 RC-40 CBR40%以上
- ・再生砕石 RC-40 CBR20%以上
- ・再生粒調砕石(車道舗装用 上層路盤材)
- ・再生粒調砕石(簡易舗装用 路盤材)

- ・再生As(再生合材用骨材)
- ・再生砂
- ・その他再生品

⑫ 取扱品目

- ・貴施設において、生産可能な再生資材に「○」を記入します。

⑬ 受入条件等(30文字)

- ・貴施設において、建設副産物を持ち込む場合の諸条件を記入します。

3 再資源化施設情報入力票Bについて

① 再資源化施設名

- ・会社名および処理場名を記入します。

② 地域区分

- ・施設の所在地の該当地区を指定します。該当する地区を残し、その他の地域を削除してください。

③ 担当者名

- ・再資源化施設の問い合わせ等の担当者名を記入します。

④ 電話番号

- ・再資源化施設の問い合わせ等の電話番号を記入します。

⑤ 入力区分

- ・入力区分を指定します。該当する項目を残し、その他の項目を削除してください。
「新規」 年度当初や新規の施設で営業を開始する場合に選択します。
「更新」 定期的(毎月2回)に提出するときに選択します。
「削除」 施設の営業を停止する場合等、データの削除を行う場合に選択します。

⑥ 調査日

- ・貴施設において、調査した日付を記入します。

⑦ 処理可能品目

- ・貴施設において、処理可能(受入可能)な廃棄物について記入します。

⑧ 処分品名

- ・建設副産物管理システムにおいて、取り扱う建設副産物について表示しています。
(以下の建設副産物について)
- ・コンクリート塊
- ・アスファルト・コンクリート塊
- ・建設汚泥
- ・建設発生木材
- ・混合廃棄物

⑨ 現在処理可能容量(m3)

- ・貴施設において、現在(調査日)処理可能(ストック可能量)な量を建設副産物毎に記入します。

⑩ 再生資材品目

- ・貴施設において、生産可能な再生資材について記入します。

⑪ 再生資材名

- ・建設副産物管理システムにおいて、取り扱う再生品について表示しています。
(以下の再生品について)
- ・再生砕石(無規格 0~40)
- ・再生砕石(無規格 0~80)
- ・再生砕石 RC-40 CBR40%以上
- ・再生砕石 RC-40 CBR20%以上
- ・再生粒調砕石(車道舗装用 上層路盤材)
- ・再生粒調砕石(簡易舗装用 路盤材)
- ・再生As(再生合材用骨材)
- ・再生砂

・その他再生品

⑫ 現在在庫量(m3)

・貴施設において、現在(調査日)の在庫量(出荷可能なストック量)を再生資材毎に記入します。